

建設産業情報（最近の動向）
（2013年6月1日～30日）

在外公館名 在サウジアラビア日本大使館

記入日 2013年7月7日

1. 現地の建設工事に係る経済情報（建設投資の状況に関する月例報告など）

資料名：NCB Construction Contracts Index First Quarter 2013

※大手銀行である National Commercial Bank が四半期毎に公表しているレポート。2013年 第1四半期のレポートは5月に公表

URL：

<http://content.argaam.com.s3-external-3.amazonaws.com/3a1abddb-0af1-405a-95e5-3ba9b9924e8e.pdf>

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	ジャバーラ・アル・スライスリー運輸相は、総額 20 億リヤル超となる 55 のプロジェクトを承認した。これには第 2 期ジッダ・マッカ高速道路、ターイフの環状道路、マディーナ・タブーク高速道路などが含まれている。	3 日 アラブニュース紙	なし
2	Abdullah A. M. Al-Khodari Sons Company は、マディーナにおける水道設備のメンテナンス業務を受注し、水・電力省との契約手続きを完了させた。金額は約 4,400 万リヤルで、期間は 36 ヶ月以内。	4 日 アラブニュース紙	なし
3	ホサイン水電力相は、ジッダの一人当たりの使用水量はヨーロッパの平均のほぼ 2 倍であり、1 人当たりの水使用量が 200L/日（2008 年）から 300L/日以上（2013 年初め）まで増加した、と発言した。これには海水を処理して製造した淡水を増産することで、国内の水の需要に対応するつもりであると述べた。	5 日 アラブニュース紙	なし

4	サウジ海水淡水化公社 (SWCC) によると、ラスアルヘイルにおける世界最大の海水淡水化プラントの建設は 75%まで進捗し、今年の第3四半期には生産を開始する見通しである。	7日 アラブニュー ース誌	なし
5	ナショナル・ウォーター・カンパニーは、ジッダの漏水率が 18%に減少したと報じたが、専門家は依然 40%漏水していると主張している。	11日 アラブニュー ース誌	なし
6	リヤドメトロの発注先は、スペイン FCC Construction グループ、米 Bechtel グループ、伊 Ansaldo STS グループの3つに絞られてきた。リヤド開発公社は、ラマダン前に発注先を公式発表するとみられる。	16日 M E E D 紙 (電子版)	なし
7	ジッダ当局は、洪水で被災した地域の開発および洪水対策として、14の緊急計画、および新しいダム建設を含むいくつかのインフラ事業を実施した。	17日 アラブニュー ース紙	なし
8	国営水公社 (NWC) はマッカにおける水不足に対応するため、水貯蔵戦略を実行する。第1フェーズでは貯蔵容量を 76 万立方メートル増強する。また2カ月後の第2フェーズでも、同量の容量を増強する。しかし、小巡礼者は大量の水を消費することから、NWC に対してさらなる対応を求める声もある。	21日 サウジガゼ ット誌	なし
9	キング・ファハド通りを、西はアブ・ハドリア通りとの交差点から東はアルコバールのキング・アブドゥラー通りまで延長する計画 (スマート・トランスポーテーション計画) の第1段階を間もなく実施する。事業費は SR 2500 万と想定している。	25日 アラブニュー ース誌	なし
10	ジッダメトロが運航を開始すると、小型バスやタクシーは姿を消すことになるだろう。	27日 アラブニュー ース誌	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向 (報道情報以外)

--